

『新版 長寿庵啄木』

作：おきあんど（劇団赤い風）
演出：小林七緒（流山児★事務所）

おきあんどの作品「長寿庵啄木」を流山児★事務所の小林七緒が演出！もしも啄木が百歳まで生きていたら…？啄木とそれを取り巻く人々を描いた喜劇です。

出演：桧山征翔（CEDAR）／畠山泉／山井真帆（劇団雲人）
古舘聖人／東海林千秋（劇団赤い風）／廣瀬仁美
後藤康太／イワヲ（流山児★事務所）

《盛岡公演》

日程：8月25日（金）開演 19:00
8月26日（土）開演 13:00／開演 18:00
8月27日（日）開演 14:00
※受付開始は開演 45 分前、開場は開演 30 分前より。

会場：風のスタジオ
料金：《前売》一般 2,200 円、シニア 1,700 円、
学生 1,200 円 ※当日券は +300 円

《東京公演》

日程：9月8日（金）開演 19:00
9月9日（土）開演 13:00／開演 18:00
9月10日（日）開演 13:00
※受付開始は開演 45 分前、開場は開演 30 分前より。

会場：Space 早稲田
料金：《前売》一般 3,000 円 学生 1,500 円
※当日券は +500 円

問合せ：いわてアートサポートセンター TEL. 019-656-8145
主 催：いわてアートサポートセンター

岩手県文化振興事業団文化振興基金助成事業

文化芸術基礎講座 いわて塾 2017

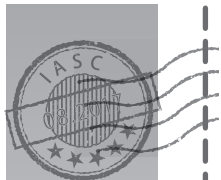
○殺陣講座 申込〆切 9/1

講師：長掛憲司（劇団わらび座俳優）

9月9日（土）14:00～16:30 プラザおでってりハーサル室
9月18日（月・祝）14:00～16:30 岩手県民会館リハーサル室
9月18日（月・祝）18:00～20:30 岩手県民会館リハーサル室

参加費：3回分 3,000 円
右記より申込みフォームへアクセス！
※1講座3回の全日程に参加できる方
※助成事業の特性上 40歳未満の方限定
※高校生以下の方は保護者承諾書が必要

問合せ：風のスタジオ TEL. 019-604-9020
主 催：いわてアートサポートセンター



いわてアートサポートセンター

鉤屋町界隈イベント情報



黒川さんさの門付け

2017年8月14日（月）

18:55～スーパーかわてつ前

◎セレモニー

19:15～鉤屋町丁字路交差点

19:45～もりおか町家物語館

20:15 終了予定

※荒天中止の場合あり

今年も、盛岡にお盆の季節がやってきます。これからも残していきたい、この地域ならではの風景があります。鉤屋町界隈では、8月14日の午後6時頃から町内で迎え火が始まります。

- 8月14日、15日 迎え火
- 8月16日 送り火、舟っこ流し

◆交通規制 18:45～20:30

鉤屋町通り一部区間が歩行専用道路・車両通行止めとなります。

※当日は、市民映画「蛾と笹舟」の撮影が行われる予定です。ご協力をお願いいたします。



発行者 特定非営利活動法人いわてアートサポートセンター

【本部】

〒020-0874 盛岡市南大通1丁目15-7 南大通ビル3階
TEL (019)656-8145 FAX (019)656-8146
E-mail info@iwate-arts.jp URL http://iwate-arts.jp

【肴町事務所・風のスタジオ】

〒020-0878 盛岡市肴町4-20 永卯ビル3階
TEL (019)604-9020 FAX (019)604-9021
E-mail kaze@iwate-arts.jp URL http://iwate-arts.jp

〈窓口営業時間〉火・水・金 10:00～18:30 木・土 10:00～17:00

〈施設利用可能時間〉9:30～21:30

【もりおか町家物語館】

〒020-0827 岩手県盛岡市鉤屋町10-8
TEL (019)654-2911 FAX (019)654-2913
E-mail machiya@iwate-arts.jp URL http://machiya.iwate-arts.jp

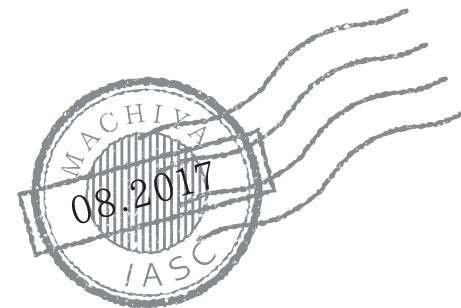
〈開館時間〉9:00～19:00（最終入館 18:30）※浜藤ホールのみ利用時は 21:30 まで

〈休館日〉毎月第4火曜（休日の場合はその翌日）～年末年始 12/29～1/3

〈入館料〉無料 ※一部企画展は有料の場合があります。

◎プレイガイドをご利用下さい！

肴町事務所・風のスタジオ窓口と、もりおか町家物語館案内所には、プレイガイドを設置しております。販売手数料5%（消費税込み）で、イベントチケットをお預かりしています。直接ご来館のうえ、職員にお声がけください。



もりおか町家・風の通信

8月号



黒川さんさの門付け8月14日（月）



町家のお化け屋敷

～呪われた神社を救え～



会 期：開催中～8月20日（日）
 10:00-17:00（最終入場 16:30）
 会 場：もりおか町家物語館 浜藤ホール
 入場料：一般 700 円、高校生・大学生 500 円
 中学生以下 300 円 ※割引券持参で 100 円引き
 主 催：盛岡市、(特非) いわてアートサポートセンター

3日間のおばけナイト!

8月11日(金)/12(土)/13日(日)

昼の部 10時→17時 夜の部 18時半→20時半
(※最終入場は各30分前)

もり
おか
町家
物語
館

もりおかお酒の学校 ビール編

- ② 8月30日「貴族のビール?小麦のビールの魅力」
- ③ 11月1日「世界中でもブーム到来!ビールと果物のおいしい関係」

☆各回とも水曜日 19:00～(受付・開場は20分前)

☆1回でも全回でも申込可能

講 師：嵐田洋一氏(株式会社ベアレン醸造所専務取締役)
 会 場：もりおか町家物語館 浜藤ホール
 受講料：各回 3,500 円(3種のビール、ドイツパンつき)
 定 員：各回 24 名(要予約)

申込み・問合せ：もりおか町家物語館

[申込み方法] ご希望の回、お名前(漢字表記/フリガナ)、年齢、ご連絡先電話番号を、電話またはメールにて、お知らせください。

まちやーと

MACHIYART 2017 町家のアート動物園

9月2日(土)～9月25日(月)

動物をテーマにした招待・公募の作品がもりおか町家物語館に集います。

本展では、より多くの作家の発表の場・鑑賞者と作品の出会いの場とすることを目指し、作品の公募をおこなっています。

この機会に、盛岡町家にあなたの作品を展示してみませんか?

ご応募をお待ちしております。《締切・搬入 8月10日(木)》

詳細・申込方法は、もりおか町家物語館ホームページでご確認ください。

事業報告

3年目となる七夕演芸会を開催

7月6日、今年も古今亭駿菊師匠が主催する NPO 今そこに落語と笑いを配達する演芸団、略して“今そこ演芸団”をお迎えし、七夕演芸会を開催させていただきました。

3年目となる今年は、青森県階上町観光大使・古屋敷裕大さんの歌、マギー一門一番弟子・マギー隆司さんのマジック??古今亭駿菊師匠の落語と、バラエティー豊かなステージを繰り広げ、ご来場のみなさま方には楽しい一時を過ごしていただけたと感じております。

“今そこ演芸団”の巡業予定が例年ギリギリに決まる為、皆様へ開催を周知する時間が少ないのが残念ではありますが来年も開催を予定しております。是非来年の同時期に、もりおか町家物語館のイベント情報を確認してみてください。



カフェ DOMA

新メニュー登場です!

○ DOMA アイスコーヒー 500 円

鉾屋町のコーヒー豆屋 fulalafu さんのオリジナルアイスコーヒーです。香り高いですので、一口目はぜひそのままお召し上がりください!

○ ベアレンビール クラシック 700 円

○ ベアレンビール シュバルツ 700 円

○ ベアレンビール 季節のビール 750 円

もりおかお酒の学校 ビール編でもおなじみ 盛岡の地ビールベアレンビールが加わりました。

営業のお知らせ

8/5 ～ 13:30 まで 8/14 黒川さんさのため 20:00 まで

営業 11:00-16:00 定休 毎週火・水曜日

※営業時間外も、施設開館中は見学可能です。

※臨時休業の場合もございます。営業時間はホームページ等でご確認ください。

リレーコラム No.16

「その土地に滞在して芝居を創る贅沢さ!」

先週末から、盛岡で暮らしています。

8月25～27日に風のスタジオで公演する『新版・長寿庵啄木』の演出のために、やってまいりました。

盛岡の役者さん、スタッフさんたちと、盛岡で稽古して芝居を創る。それも地元ゆかりのある石川啄木の物語!なんともワクワクする試みです。

今回は、東京からも役者・スタッフが参加しております。スタッフチームは一軒家をお借りしての合宿生活。物づくりには最高の環境です。

滞在型演出のいいところは、その土地で生活できる、ということ。

石川啄木がいた町を歩いて、風を感じて、土地のものを食べて。

ここで暮らす人々に混じって、稽古以外の時間を過ごす一作曲家は自転車であちこち走り回っています。彼が肌で感じたものは、どんなふうになるのでしょうか。

啄木役の青年も東京からの参加組です。昼間は、町家のお化け屋敷で働くですよ。

実は「通い」でも芝居は作れるのです。東京から来て数日間稽古して戻る。演出家不在の間は、地元のメンバーだけで稽古をする。本番間近になったら集中して何日か。ただ「滞在型」の方が、より細やかで豊かな混じり合い方をするような気がします。

盛岡・二戸・岩泉・東京。

各地から集まった人たちが、毎日顔を合わせて、同じ空気を吸って、同じ時間の中にいる。

東京組は、ここに住むことで、血中盛岡濃度が、日々、高まっていく。

地元組も、私たちが発するものを浴びて、体の中に東京が入る。

どの家にもその家の匂いがあるように、それぞれの持ち味が、いい具合に混じって一つの集団としての匂いになる。

そうなった時が、私たちの『新版・長寿庵啄木』の完成です。

はたしてどんな石川啄木があらわれるのか。どうぞ皆様、会いにいらしてください!

『新版・長寿庵啄木』演出 小林 七緒